

札幌文化芸術劇場
hitaru
SAPPORO CULTURAL ARTS THEATER

2012年、パリで産声をあげ、ヨーロッパを熱狂させた
フレイジーキャメルが札幌に初上陸！
大駱駝艦の草創期を支えた金粉シロウへのオマージュ！
二人の女学生と二人の男子学生の人生を、
ヴィジュアルの四季にのせて紡ぐ
愛と青春の舞踏絵巻を
ぜひ御覧ください！



Photo: 川島浩之

振・鑄・演出・美術・鑄態
磨赤兒

2025年

9月14日(日)

13:00 開場
14:00 開演
15:20 終演予定
途中休憩なし

札幌文化芸術劇場
hitaru

◎チケット(税込・全席指定)

一般／4,500円 U25／3,000円

※U25:2000年以降にお生まれの方(未就学児を除く)であれば学生に限らずご購入いただけます(オンライン購入可)。ご来場時に生年を証明できるものをお持ちください。生年を証明できない場合は、一般料金との差額をお支払いいただく場合がございます。

◎チケット発売日

札幌市民交流プラザメンバーズ先行発売日 5/31(土)10:00～

一般発売日 6/7(土)10:00～

主催:札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市芸術文化財団) 後援:札幌市、札幌市教育委員会、公益財団法人札幌国際プラザ

広報協力:CONTE Dance Production

助成:文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

宣伝美術:菊地和広(バックヤード)



文・大・作



大駱駝艦天賦典式

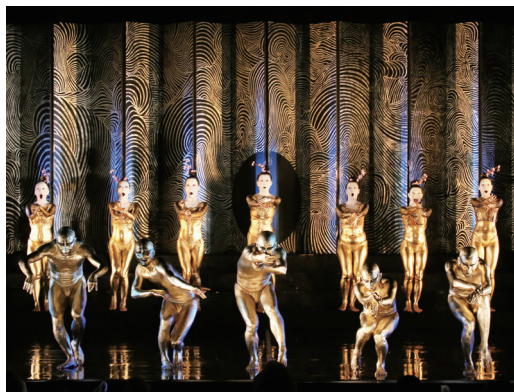


Photo:川島浩之

◎出演者・スタッフ

振鏑(振付)・演出・美術・鏑態(出演): 磨 赤児
鏑態: 村松卓史、田村一行、松田篤史、
塩谷智司、小田直哉、坂詰健太、荒井啓汰、
高桑晶子、鉦久奈緒美、藤本 梓、梁 鐘譽、
齋門由奈、谷口 舞、谷口美咲子、石井エリカ
音楽: 土井啓輔、築山建一郎 衣裳: 堂本敦子
美術: 安部田保彦 舞台監督: 中原和彦
照明: 岩村原太 照明操作: 奥出利重子 音響: 久保勇介
宣伝写真: 川島浩之 制作: 金 能弘
プロデューサー: 新船洋子

◎会場

札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市民交流プラザ4F)
札幌市中央区北1条西1丁目
※札幌市営地下鉄「大通」駅30番出口から
西2丁目地下歩道より直結

チケット購入方法

【プラザメンバーズ先行発売】

2025年5月31日(土) 10:00～

●WEB会員限定

札幌市民交流プラザメンバーズサイト
<https://sapporo-cp-members.jp/>

●DM会員限定 ※会員カードをご用意ください

- 札幌市民交流プラザチケットセンター窓口(札幌市民交流プラザ2階)
営業時間 10:00～18:00 水曜・休館日を除く
- 道新プレイガイド窓口 TEL.0570-00-3871
(札幌市中央区南1西1丁目8-2 高桑ビル
MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店地下1階)
営業時間 10:00～19:00 火曜定休

◎チケットに関するお問い合わせ

道新プレイガイド
TEL.0570-00-3871
10:00～19:00 火曜定休

◎公演に関するお問い合わせ

札幌市民交流プラザ 劇場事業課
TEL.011-271-1950
9:00～17:00 休館日を除く

磨 赤児主宰。1972年創設。その様式を「天賦典式」(てんぷてんしき)の世に生まれ入ったことこそ大いなる才能とする」と名付け忘れ去られた「身振り・手振り」を採集・構築し、数多くの作品を生み出している。1982年、舞踏カンパニーとしては初のフランス・アメリカ公演を行い、鮮烈なインパクトを与えて広く「Butoh」を浸透させた。また、磨 赤児の考え方である「人派」を実践し、山海塾や室伏鴻など多彩

大駱駝艦・天賦典式とは

な舞踏グループ及び舞踏手を多数輩出している。現在、東京・吉祥寺にあるスタジオ「壺中天」を拠点とし、様々なユニットを内蔵し、大駱駝艦・天賦典式公演並びに壺中天での公演を精力的に行っている。舞踏ワークショップも随時実施、毎夏恒例となった長野県白馬村での舞踏体験合宿には、国内外から多数の参加者が集まる。
1974年、87年、96年、99年、07年、12年、19年 舞踊批評家協会賞受賞。

【一般発売】2025年6月7日(土) 10:00～

札幌市民交流プラザメンバーズサイト
札幌市民交流プラザチケットセンター窓口
道新プレイガイド <https://doshin-playguide.jp>
セイコーマート店内マルチコピー機(セコマコード:P25091401)
チケットぴあ <https://t.pia.jp/>(Pコード:534-239)
ローソンチケット <https://l-tike.com/>(Lコード:12389)

※ご購入方法によって手数料がかかる場合や座席をお選びいただけない場合がございます。

詳しくはお買い求め店舗にてお問い合わせください。

※プレイガイドにより取扱終了日が異なります。詳しくはお買い求め店舗にてお問い合わせください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービス(有料・公演2日前締切の予約制/定員あり)をご利用ください。

【託児申込先:札幌シッターサービス(TEL.011-281-0511)】

※お申し込み後のキャンセル、変更のお問い合わせはお受けできません。

※車椅子席ご希望の方は道新プレイガイド(TEL.0570-00-3871)までお問い合わせください。

※壁際、手摺の近くなど一部のお座席で舞台が見えにくい場合がございます。あらかじめご了承ください。

※開演時間に遅れますと、長時間入場をお待ちいただく場合や立ち見となる場合がございます。

時間に余裕をもってお越しください。



イベント情報

◎大駱駝艦 大ポスター展

大駱駝艦の過去の公演ポスターを展示します。
SCARTSスタジオ開催では40点を超える枚数を予定。
一堂にご覧いただける貴重な機会をお楽しみください。

入場料: 無料

- 2025年5月31日(土)～6月8日(日) 11:00～19:00
SCARTSスタジオ(札幌市民交流プラザ2階)
- 2025年6月10日(火)～6月16日(月) 10:00～18:00
札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)
憩いの空間 北1条①～⑨
※(1)の展示内容より抜粋して展示いたします。

◎上演記念プレート 「大駱駝艦・天賦典式について」

大駱駝艦舞踏手 田村一行氏と北海道舞踏フェスティバルの開催など、北海道で様々な舞踏・コンテンポラリーダンスの企画を展開する森嶋 拓氏によるプレートを開催します。

2025年8月31日(日) 13:30開場 14:00開始 15:30終了予定
会場: クリエイティブスタジオ(札幌市民交流プラザ3階)

参加料: 無料

※未就学児入場不可 ※事前申込みが必要です。申込開始日: 7月26日(土)
※詳細は7月22日頃にチラシ、HPにてお知らせいたします。

関連イベント

大駱駝艦の魅力をもっと知れる! 体験できる!

関連イベントを開催します。
公演と合わせてお楽しみください。

◎磨 赤児の舞踏ワークショップ

2025年9月11日(木) 18:00開場
18:30開始 20:30終了予定
会場: 札幌文化芸術劇場 hitaru
定員: 40名
(舞踏・ダンス経験不問、16歳以上55歳以下)
内容: 大駱駝艦体操・磨メソッド
講師: 磨 赤児
アシスタント: 田村一行、鉦久奈緒美

※動きやすい服装で越してください。
裸足で実施いたします。

参加料: 2,500円(税込)
チケット発売日: 6月7日(土)

※札幌市民交流プラザメンバーズサイト、
札幌市民交流プラザチケットセンター窓口、
道新プレイガイド、セイコーマート店内マルチコピー機
(セコマコード:P25091101)のみの取扱となります。

◎hitaruオフィシャルスポンサー

ニトリ、アイングループ、イオン北海道、CO・OP共済、札幌田中病院、富士メガネ
札幌丸井三越、北央病院、北星学園大学、北海道コカ・コーラボリリング、北海道新聞社、ホテルモントレグループ、練成会グループ

MORIHICO、アミンアップ、伊藤組土建、岩倉建設、岩田地崎建設、大通り矯正歯科、札幌駅前通まちづくり会社、札幌大通まちづくり会社、札幌市交通局、札幌都市開発公社、札幌柏葉会病院、ジェ・アール北海道バス、じょうてつ、ANA、大和証券、日本航空、福山倉庫、北海道エアシステム、北海道科学大学、北海道中央バス、北海道テレビ放送、丸彦渡辺建設、萬田記念財団、三井不動産リアルティ札幌、よつ葉乳業、クリーンアップ、トーホーエンジニアリング、北海道ガス、会澤高圧コンクリート、船いんペックス、SOC、逸藤興産、小鍋治組、三精テクノロジーズ、ホクリョウ、北海道グリーンメンテナンクス、豊建商、氏家記念こどもクリニック、朝日新聞社、旭堂、アムテック、アルシス、アルファ技研、池田熱処理工業、岩本・佐藤法律事務所、ウエス、H・N・メディック、TAT札幌、北空、栗林商会、五島冷熱、さくら総合会計、札幌商工会議所、札幌スバインクリニック、札幌デンタルケア、さっぽろ内科・リウマチ膠原病クリニック、サッポロホーディングス、札幌労務管理、システム・ケイ、しもでメンタルクリニック、ジャパンテクノカルソフトウェア、庄内こどもの歯科、新札幌駅前内科循環器、蘇春堂形成外科、大成建設、タムズ24、つぐみ相続アドバイザーズ、内科丹田クリニック、なした耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック、日本電技、ノース技販、博愛会、はやしたくみ女性クリニック、ひびき、福住泌尿器科クリニック、北海道熱供給公社、北海道マツダ、マウントアライブ、みくに胃腸内科、南一条脳内科、明治安田生命、元町皮ふ科、山二、吉田記念病院、六書堂、和らいふ、札幌テレビ放送、北海道放送、テレビ北海道